

「半コミ・野外研修」参加申込書

(令和4年10月8日(土)・10月9日(日)実施)

私は、「半コミ・野外研修」にルールを正しく守り、下記のとおり参加申込みいたしました。万一事故（事故、怪我、病気（以下「事故等」という）が発生した場合には、コミュニティに故意、過失がある場合を除き、いかなる異議も申し立てません（半コミでは、8/7、8/28、10/8・9の事業において、団体傷害保険で一部補填します）。

記

1 参加者（児童及び20歳未満）

No.	(フリガナ) 氏名	住所	学年・組	性別	2との関係（続柄）
1					
2					
3					
4					

2 参加者（20歳以上）

No.	(フリガナ) 氏名	住所	宿泊	年齢	性別	1との関係（続柄）
1						
2						

3						
要望欄						

※基本：テントは4名の班メンバーで人員を割振りしますが、要望が有れば欄に記入

半小学区コミュニティ委員長 殿

令和4年 月 日

参加代表者（保護者）住所

参加代表者（保護者）電話

参加代表者（保護者）氏名

印

注) 保護者の方々も、テントでの宿泊体験をして頂きたいと考えていますが、各家庭でのご都合で宿泊はできないけど、翌日の朝からは参加したい方は：▲印を宿泊欄に記入、それ以降参加が難しい方は：×印を記入して参加申込書をお出しください。（宿泊される方は無記入で!!）

同意書（小4年生以上で保護者が同伴しない場合は必須）

私は、「半コミ・野外活動」に事故、怪我、病気（以下「事故等」という。）の発生が起こり得ることを認識し、そのことを保護者として別紙参加者申込書に記載の者に十分説明したうえで、「半コミ・野外研修」に参加させることに同意します。また、ルールも正しく守らせますので、万一、事故等が発生したときは、コミュニティに故意、過失がある場合を除き、如何なる異議も申し立てません。

なお、天候、事故等により「半コミ・野外研修」が続行できないときは、遅滞なく現地まで迎えに参ります。

半小学区コミュニティ委員長 殿

令和 4 年 月 日

保護者住所

保護者電話

保護者氏名

印

委任状（小3年生以下で同伴を知人に頼む場合は必須）

私は、半コミ・野外研修期間中、別紙参加者申込書に記載の者を私の代わりに保護者とすることを認めます。

また、故意、過失により事故等が発生した場合を除き、代理者に対し如何なる異議も立てません。

半小学区コミュニティ委員長 殿

令和 4 年 月 日

保護者住所

保護者電話

保護者氏名

印

R4年6月20日

はん や が い けんしゅう じ ど う 半コミ野外研修・児童ルール

ルールブック

1. 二人一組で行動しよう。

通常の作業は、二人一組で行動しよう。また、夜にトイレに行くときは、運動場の本部にいるスタッフに声をかけ、一緒に行きましょう。

2. 各作業の開始や、担当分けは、リーダーの指示のもと、行動します。

3. 作業は、ハンドブックを参考に、また、きもんてん疑問点はスタッフに確認してアドバイスを受けます。

4. 当日のキャンプは、運動場を使って、各班単位でキャンプサイトを作ります。一つの班はテント4張り、タープ1張り、火起こし台2基です。風向きを考え、テントは風上、火起こし台は風下に配置しますが。自分達だけのスペースではありません。各班のテントや火起こし台の配置を考えて決めています。

5. 今回の野外研修では、『一人1日3Lの水』で非常時の節水術を身に付けています（各班に一日20Lの水をポリタンク×2個配布）。

6. マスクは食事以外つねに着けましょう（寝る時もできるだけ着けよう）。

7. 食事の用意で、包丁やナイフ、ピーラー（皮むき器）などの刃物を使います。スタッフや保護者にアドバイスを求め、使い方を教えてもらいます。

自分で出来るよう実習しましょう（基本：高学年で担当してください）。

8. 火起こし台などで木を燃やして調理する時、火ばさみ、軍手、革のグローブを使い、火傷を防止します。調理後残った熾き（燃えかけの木又は炭のこと、火を消した熾きを消し炭という）は火消壺で消し再利用します。

（消し炭は、火を起こす時、火付きがよくとても便利です）また、最後に細かい熾きなどはバケツの水などを掛けて安全に火の始末をしましょう。

十分に消したけ細かな消し炭はゴミ袋に入れて本部へ、また、消し炭の入った火消壺は火消壺ごと本部へお持ちください、本部で処理します。

9. 野外研修（キャンプ）中は、運動場を中心に行動し、日中のトイレは運動場トイレ、又は、参画センター1F・トイレを使用、それ以外へは行かないでください。夜は、運動場のトイレを使用してください（それでも何かあれば、本部に相談ください）。……《校内セキュリティ設定のため》

10. 各班のテーブルに、消毒用アルコール・ポリエチレン手袋等を配布しますので作業の開始前後に手の消毒をして、調理の時は手袋をします。

11. ケガや火傷、熱中症など体調不良の時は、本部救護室へ
本部・緊急連絡先は、杉木（080-6905-4834）まで